

花と緑と水のまち



# みまた

メモリアル No.400

No.200



12 2003.December  
No.400

平成15年12月1日

## 新年へ

干支は「猿」。置物は引っくり返せば「ぐい飲み」に。窯元、暮れ行く年の風物詩です。(柴籠窯)

### 特集

- ◎カーニバルの合言葉は「わたしの歌を聞け」—— 2p
- ◎第13回三股町ふるさとまつり ————— 10p
- ◎「功績をたたえて」。平成15年度三股町表彰 —— 11p

# カーニバルの合言葉は わわたしの歌を聞け



Carnival [特集]

個性豊かな11人が集まつた。彼らの名前は「カーニバル」。合言葉は「わたしの歌を聞け」。胸を張つて楽しんで、強い気持ちでステージを目指した—37日。挑戦は実った。



10月25日、第8回三股町社会福祉大会のアトラクションで、バンド「カーニバル」はデビューしました。結成は今年6月。メンバーは町内外の知的障害者11人です。

「大きな声が出ない」「文字が読めない」。障害も性格も年齢も異なる、いろんな色をもつた11人。でも共通の思いがたつた一つありました。それは「音楽が好き!」。

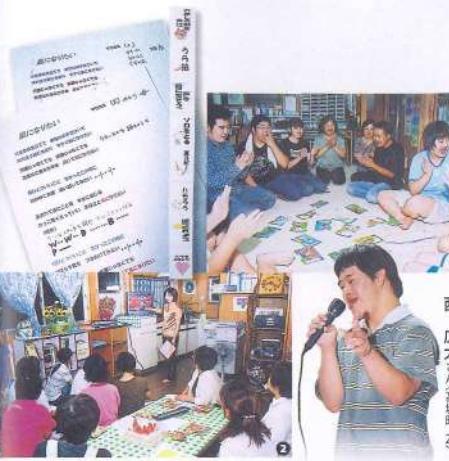
大好きな音楽を心から楽しむために、そう、大きな声で歌おう!リズムに乗ろう!楽器を奏でよう!踊ろう!そして、ハートをこめて一生懸命になりました!ステージを目指した—37日。「音楽が好き!」、その思いは彼らの努力を支え、彼らの意欲を育み、彼らへの支援の輪を広げました。

11人の胸を静かに響かせた一日。日のざさ波は、ゆっくりとしか確かに大きなうねりとなつて、この日文化会館を包み込みました。

カーニバルの137日。挑戦の記録です。

音楽が  
光を導く  
きみいろ  
君色に輝かせる

# ■楠原和代 楠原和代



村内貞雄さん(三段町・2)

第2・第4水曜日19:30-楠原さんの学習塾で練習は始まる。①みんなのお楽しみだった、春雷がきた。②1月16日「保護者会」。恩野清志郎とジョイント経験もあった陣澤からのロックバンド「ガルサ」「ガムテー」のビデオを視聴。「こんなステージを目指そう。全員で同じイメージの共有が狙い。③その日の練習メニューをすべて絞る。④祐也君、30分早い自主練習。⑤福富広いサポートで。打楽器奏者の大学生、堀川又輔さんは僧侶を利用して知鶴君を演奏指導。⑥目標は「ハモる」。これから一日勝算りょうだん。⑦拍手に照れる寿美菜さん。母親手作りの衣装を披露。⑧ポンゴにじむ真貴子君の手。生み出ずリズムも極上。⑨一人、また一人と自然に肩を組む...心が一つになる...音楽が生み出す感動の光景。⑩1月4日文化会館、「下見」と打ち合わせ。見上げれば大量的照明機材。「ダンスを入れたい!」アチャアが生まれた瞬間。⑪リーハーサル。当日そこがお客さんでいっぱい。⑫1月22日、最後の練習。泣き崩れた仲間をみんなが囲んで声をかける。吉田君は黙って手を差し伸べた。⑬歌で歌っている時や演奏をしている時、目と口が合った。存在を認め、意識し合える仲間がそこにいる。



11人が、一つ一つ乗り越えて、積み上げた。

# 音楽でつながる11色 137日の軌跡

# The Documentary

5 広報みまた 2003.12

# 皆さん、カーニバルを見て、聞いて、感じてください

朝倉啓子

■ 保護者代表



樂器なんて10年先と思っていました。予想を超えたステージ内容に「すごい」と感動しつつ、保護者として戸惑っているのも正直なところです。ただ、メンバー全員が「カーニバルの練習だけは必ず行きたい」とこの気持ちは大切にしたいです。カーニバルは人生のすべてではなく、社会とつながる一つのきっかけ。こうした活動を長く続けるためには、わが子ゆえの「欲と甘え」を捨てること。彼らの自信や喜び、心豊かな生活につながってくれればと願っています。

30歳、40歳になったわが子のために1人でも多くの人につながるネットワークを作りあげたい。「人と会うのがあなたの仕事だよ」こう話して外に連れ出します。これが社会の理解と支援の第一歩と信じ、17年がたちました。皆さんにはまず障害者の姿を見てほしい、声をかけてほしい。そして障害者とその家族も社会と関わることや人前を恐れないでほしいのです。カーニバルの姿、活動、歌が障害者だけでなくさまざまな方へのエールになればうれしく思います。

## 人と音楽の可能性

■ 山下恵子 検証

富崎女子短期大学音楽科助教授／音楽療法士



力いて、みんなが「共にある」ことを強く感じさせるステージでした。とてもいい「実践」だと思います。声を発することは、「今、自分がここにいることの表れ」。この声同士を一体化させることができます。自ら発した声でメンバー同士と、そして観客と一緒になるのは音楽の大きな力によるものなのです。カーニバルは、障害の有無に関係なく「人が音楽をする可能性」を教えてくれています。

今後の方向性として、楽器の技術向上も一案です。リズムパターンなど「形」としてきちんと表現する個所と、「自由」に楽しむ個所の組み合わせで、メンバーが「共にある」形態が複雑になり、さらに高い達成感を味わうことができるでしょう。

カーニバルには、音楽を「療法」としてではなく「人を豊かにするもの」と位置付け、息の長い活動を期待します。音楽を通して人と人が会うこと、役割を持つこと、共にあること…こうした相互作用の経験を積みすばらしいバンドに成長してほしい。彼らならきっとできるはずです。

## 地域が支え育む社会生活力

■ 山田正人 検証

三股町福祉保健課社会福祉係

社会福祉大会に向け「ひさわしいアトラクションを…」と検討していた6月、「障害者たちがパドを結成した」との情報があり、「出演を目標に頑張つてみませんか?」と声を掛けました。

今回、カーニバルには「三股町障害者総合支援事業」(15年度策定)に基づき、4月に設置された「障害者総合支援センター」を通じて楽器購入の補助などの支援を行っています。この事業で掲げる「余暇活動の支援」とは、地域での障害者の暮らしをより良くし、社会参加や自立をも視野に入れた支援策の一つ。新しいことや好きなことに取り組める機会を多く持ち、「社会生活力」を高めようという目的です。活動のきっかけづくりには「ボランティア連絡協議会」も協力しました。

カーニバルの活動は彼らの可能性を広げるチャレンジだと思います。自信や生きがいにもつながるでしょう。現在の障害者施策の流れは「地域で見守る福祉」。地域住民による理解と支援を欠くことはできません。皆さんに「カーニバル」の活動を通して、地域でのサポートについて考えてもらえばと思います。



二バトル、歌も心も一つになっていく、みんなが「共にある」ことを強く感じさせるステージでした。とてもいい「実践」だと思います。声を発することは、「今、自分がここにいることの表れ」。この声同士を一体化させることができます。自ら発した声でメンバー同士と、そして観客と一緒になるのは音楽の大きな力によるものなのです。カーニバルは、障害の有無に関係なく「人が音楽をする可能性」を教えてくれています。

今後の方向性として、楽器の技術向上も一案です。リズムパターンなど「形」としてきちんと表現する個所と、「自由」に楽しむ個所の組み合わせで、メンバーが「共にある」形態が複雑になり、さらに高い達成感を味わうことができるでしょう。

カーニバルには、音楽を「療法」としてではなく「人を豊かにするもの」と位置付け、息の長い活動を期待します。音楽を通して人と人が会うこと、役割を持つこと、共にあること…こうした相互作用の経験を積みすばらしいバンドに成長してほしい。彼らならきっとできるはずです。



久寿米木寿美子さん  
（三股町）

10/25

ステージは楽しい！

9月11日は最後の練習です。25日は恥ずかしながら生演奏歌えます。よく声がかかる。衣装や手を舞台で試せます。今日は最後の練習です。25日は恥ずかしながら生演奏歌えます。よく声がかかる。衣装や手を舞台で試せます。

10/22

ステージは楽しい！

10/22は最後の練習です。25日は恥ずかしながら生演奏歌えます。よく声がかかる。衣装や手を舞台で試せます。

10/17

「通してやってみる！」

リハーサル回数。入場から退場まで通してみる。衣装や手を舞台で試せます。今日は最後の練習です。25日は恥ずかしながら生演奏歌えます。よく声がかかる。衣装や手を舞台で試せます。

10/25

「通してやってみる！」

リハーサル回数。入場から退場まで通してみる。衣装や手を舞台で試せます。

10月25日朝、出番を待つ楽器たち。①いざステージへ…②「風になりたい」箇呂のダンスマッシュはアピール満点!! ③意識的に行う手ぶりでみんなの気持ちを盛り上げ、歌をリードした小山さん。隣の拓也君も即興に合わせて、いつしか腰で大きく表現するようになっていた。④終演後、泣きじゃくる広大君を抱き締めた。とりわけ音楽が大好きな彼。たくさんの拍手をもらったことに手応えを感じた様子。⑤そんな仲間を、知鶴君は優しい笑顔で受け止めた。



川野 恵さん（都城市）

ステージ後、涙や笑顔の中「みんなで乗り越えただっ」と感動しました。音楽療法を学び8ヶ月。吉重な機会を与えてくれたと思います。活動は「楽しい」の一言。練習を重ねて高まるみんなの「やる気」は、音楽を楽しめるようになってきた証です。演奏力の向上が期待であり課題ですが、どう接しどう伝えていけばいいか…一人ひとりよく見ながら考えたいと思います。みんなには団結できる仲間同士でいてほしいと願っています。

中井 功  
■SMILE 作曲



中井／SMILEは「歌いやすい、覚えやすい」を意識して作りました。前向きで元気いっぱいの彼ららしい曲になったと満足です。カーニバルを多くの人に見てほしいと思います。勇気付けられることができたらたくさんあるはずですから…。

小山／音楽は楽しむことが一番。今後もさまざまなジャンルの曲を提供していくつもりです。戸惑いや苦労があるかもしれません、可能性に「トライ」する機会にしてほしい。私自身も歌うことが大好き。練習を盛り上げ、大きな声で歌う楽しさを感じてもらえるよう役に立てればと思います。

小山 功  
■SMILE 作曲



「第13回三股町ふるさとまつり」は、11月15日、16日の2日間、ふれあい中央広場をメイン会場に開かれました。まつりは、地場産業や文化の発展などを目的に、町や商工会、JA、各種民主団体などでつくる実行委員会が企画したもので、今年は約4万3,000人の人出でございました。

# 4万3,000人で にぎわう

## ◎第13回三股町ふるさとまつり



●季節の花を取り入れて  
①「新すふれあいガーデニング教室」  
②チャリティー焼き肉。  
27,385円が寄付された  
③目前のロードに大興奮  
④仕掛け花火と音楽の共演  
「Mの町ナイトショー」  
⑤女性も男性も力走「八間早馬競争」  
⑥「サンタカーニバル」で  
かわいい踊りを披露  
⑦「子どもの広場」で工作体験



# 功績をたたえて [平成15年度三股町表彰]

町は11月3日、平成15年度三股町表彰式を文化会館で行い、8人・1団体を表彰しました。表彰は、「三股町表彰条例」「三股町文化賞等に関する規則」に基づき、町政の振興や町民福祉の増進、文化の発展向上などに優れた功績のあった個人、団体を顕彰するもので、毎年、文化の日に式典を挙行しています。





## 技術生かしボランティア シルバー人材センター



● 独居高齢者宅訪問も 三股町シルバー人材センター（園田秀綱理事長、会員257人）は、10月18日、剪定などでボランティア活動を行いました。

同センターは今年から10月第3土曜日を「シルバーの日」に制定。この日に合わせ、地域住民へ感謝を表したいと会員の技術を生かしたボランティアを企画したものです。この日は会員130人が参加。公共施設の整理の剪定のほか、独居高齢者宅23戸を訪問し、草取りや窓ふき、清掃など身の回りの手伝いも行いました。作業を終え、訪問先で送られる感謝の言葉に手応えを感じた会員からは、「来年もぜひやりたい」という声が聞かれました。



## 文化協会「芸能発表会」 5時間、華やかな舞台



## 明治の写真展示 目で見る“温故知新”

● 常に満席 町文化協会（田中正吉会長）は、11月2日、文化会館で、第17回芸能発表会を開催しました。

民謡や舞踊、三弦、大正琴、和太鼓など21団体約250人の会員が日々の活動の成果を披露。心地よい緊張感の中を堂々とした発表が続き、満員の観客席からは盛んな拍手が贈られしていました。

延べ500人以上が訪れ約5時間におよんだ発表会のフィナーレは、出演した各団体の師匠らが輪になつて歌い踊る「三脇ばやし」と「ハニヤ節」。舞台下にも踊り手が並ぶと、思わず自席で踊り出す観客の姿も見られ、会場中が一体となって盛り上がりました。



## 「子どもの声を聞く会」 8人が堂々発表

● 情報提供も呼び掛け 11月15・16日、武道体育館で開かれた、三股町文化祭で、明治から昭和初期の古い写真が展示され、話題を集めました。収集したのは三股郷土史研究会の最上川明さん。「目で見る『温故知新』。先人の努力と生きざまを残したいと考えた」のがきっかけです。

「三股の歴史を語る写真」と題し、15点を展示。写真を食い入るように見つめる高齢者や、「父が写っていました」と思わず自席で踊り出す観客の姿も見られ、会場中が一体となって盛り上がりました。

「明治40年・日露戦争忠魂碑」と記念碑建立（桑畑雅博氏提供）や、昭和8年・細目ダム落成祝賀会（同）などを見ると、女性の姿が見られました。同研究会では同様の写真を持つ方から情報提供を呼び掛けています。

■ 最上川明さん／☎ 52-8195



意見発表者と受賞者の皆さん

民主団体の代表や小中学校関係者など約400人は、真剣な表情で発表に聞き入っていました。

発表に引き続き、「親と子のふれあい標語」「人権に関する標語」それぞれの表彰も行われました。

「親と子のふれあい標語」は健全で明るい家庭づくりを目的に毎年募集しているもので、今年の応募者は一般121人を含む614人。審査の結果、小学生、中学生の各学年から1点ずつ、一般の部から3点の計12点が優秀賞として表彰されました。

差別のない明るい社会づくりを目指して募集した「人権に関する標語」には、小中学生853人から1、700点以上の応募があり、各学年から2点ずつ、計18点が優秀賞に選ばれました。



● 退職者14人へ感謝状 町は、10月20日、消防団に5年以上在籍し今年3月末をもつて退職した14人に、感謝状を贈りました。

贈呈式で桑畠町長は、「長年の活動に感謝します」とお礼を述べました。これに対し、前第1部部長の出水健一さんが「消防団員として当然の務めを果たしたに過ぎません。今後も地域の消防活動の側面から支援したい」と謝辞を述べました。感謝状を贈られたのは次の方々（敬称略）。

原田信孝 蔵元久美 出水健一

桑畠政三 上石成久 畑中辰博

富里 章 山田正人 藤木洋一

河野辰好 園田 熟 東辰巳

中西浩二 川越典和



● 表彰や講演、演奏も 第8回社会福祉大会（町主催）は、福祉関係者や町民など約400人が参加して、3月25日、文化会館で開かれました。はじめに社会福祉向上に貢献した方や啓発作文優秀者などを表彰。受賞者を代表して元民生委員児童委員の東泰美さんが謝辞を述べました。その後、熊本県玉名市シルバー健 康大学講師の櫛慧倫氏が運動着姿で記念講演。「運動で元気な心をはぐくみましょう」とユーモアを交え呼び掛けました。このほか車いすダンスや、6月に本町で発足した障害者によるバンド「カーニバル」も登場（25／特集記事）。元気なステージで大会を盛り上げました。



● 小学生231人 町内12の児童館と町地域活動連絡協議会（加藤有貴子会長）共催による、ふれあいレクリエーション大会が、11月1日、武道体育館で開かれました。

町内の児童の健全育成を目的に、毎年さまざまな内容で実施されるもので、今年で10回目。町内全員など約330人が参加しました。

今年は、子どもたちに多くの競技を気軽に楽しんでもらおうと、10種のレクリエーションを会場内で同時に実施。新スポーツ「ディスゲッター」のほか「空き缶釣り」や「輪投げ」など素朴な遊びも盛り込まれ、子どもたちの喚声でぎわいました。

## 長年の消防活動 ありがとうございました

## 「心豊かな地域福祉を ふれあいレク大会

## 学区を越えて交流



新そばがおいしい季節です。師走の年越しそばも年中行事の一つ。  
町内の転作作物ソバが、収穫量を大きく伸ばしてきました。

## 花優雅、 打って楽しく、味も良し。 「三股ソバ」で年の瀬を

緑の魅力  
**project M**

ソバ／実の収穫は11、12月。年越しそばの風習も合わせ、年の瀬を感じさせる作物です。平成14年産は県内485haで栽培、534tを収穫。三股町の作付面積は県内第3位の51ha。収量56tを誇ります。

秋風に踊る純白の花：一面広がる寺柱のソバ畠を10月21日に撮影しました。同地区では転作にソバを植えることで一致。面積は4haを超えて、広々とした「連担」が見られる、都城北諸地域でも貴重な場所となっています。

収穫を終えた12月、いくつかの精米所で麺打ちが行われます。麺を買いためる人々でにぎわう師走の風物詩です。



見て良し、打って良し、食べて良しのソバ。都市の人々が農村で余暇を楽しむ「グリーンツーリズム」にも恰好の素材で、そば打ち体験は一番人気。最近は含有成分「ルチン」が血流を良くするなど、健康食品としても注目されます。

こうした時代の流れとともにソバの収量は伸びています。国は米の生産調整に「地域振興作物」を導入予定。主

要二品目（麦・大豆・飼料）以外に当地に適した作物を奨励しようという計画で、本町ではソバも候補に検討中です。

大量消費や観光を軽々と飛び越え生み出される新しい価値は、もはや一部の人だけの考え方ではないようです。三股で古来から脈々と息づく農業が、新しい文化を支えていく時代なのかもしれません。



## 静寂、集中、即応… 瞬きの「読み」で撃つ

◎男子卓球部

モットー／感謝を忘れず!  
部員数／19人（2年男子10人・1年男子9人）・顧問／上原幸子  
主な戦績／H15.10三市三郡大会3位・H15.4全九州春季大会3位



チームワークを大切に

主将／松崎恵太

試合で勝つためには、技術も大切ですがチームワークが必要です。県秋季大会では、チームの心を一つにまとめてプレーすることができれば、必ずいい試合になると思います。

また、先生や後援会の方に支えてもらっていることを忘れないで感謝し、これからからのプレーにつなげていきたいと思っています。

素直な心を育てるために

顧問／黒木隆史

目標は「九州大会・全国大会出場」、目的は「素直な心と感謝の気持ちを育てる」とです。周りの方々のおかげで自分たちの活動ができるのを忘れず、真剣に勝負に挑み、その結果を糧に人として選手として、大きく成長してほしいと願っています。

**FACE**  
がんばれ三股中学校

●会場、問い合わせ 三股町健康管理センター  
☎52-8481 案52-1056

## 1月の行事

- 赤ちゃん健診  
■期日 1月9日(金)  
■受付 午後1時15分～1時45分
- すくすく教室  
■期日 1月26日(金)  
■時間 午前9時30分～10時30分
- 1歳6か月児健診  
■期日 1月22日(木)  
■受付 午後1時～1時30分
- 3歳6か月児健診  
=3歳6か月から7か月児が対象  
■期日 1月29日(木)  
■受付 午後1時～1時30分

## もぐもぐ教室

離乳食教室を行います。離乳食の進め方など、話と実際の調理で学びます。

■期日=前期／1月20日(火)

後期／1月21日(水)

■もってくるもの=母子手帳、バスタオル、おんぶひも、エプロン、三角巾



12月1日は世界エイズデーです  
2003キャンペーンテーマ  
『エイズ』知ろう、  
話そう、予防しよう』

日本では2002年までにHIV感染者が約5000人、エイズ患者が約2600人報告され、静かにしかし確実に増加しています。最近のHIV感染の特徴は、原因では国内での異性間の性的接触が最も多く、また感染者の年齢構成では20代から30代でその半数以上を占めています。HIV感染は、平均10年の無症状期間があり、エイズ発症まで気づかない人もいるため、感染が拡大する可能性があります。HIV感染は、その感染経路や予防法がわかっています。自分のため、パートナーのためにエイズをきちんと理解し、予防しましょう。

※エイズ…後天性免疫不全症候群、HIV(ヒト免疫不全ウイルス)感染が原因で免疫力がひどく低下することで生じるさまざまな病気の総称、最近ではHIV感染症と呼ばれることが多い。

## 「予防接種でインフルエンザに負けないぞ!」

気温が低く、空気の乾燥する冬は、インフルエンザや風邪などのウィルスの活動が活発になる季節です。今春のSARS(重症急性呼吸器症候群)の世界的な流行もあり、全国的な予防対策の強化が呼びかけられています。

### ■予防法

- ①バランスの取れた食事と十分な休養をとりましょう②室内環境(室温20℃以上、湿度50%以上)の管理をしましょう
- ③手洗い・うがいを習慣にしましょう
- ④人ごみを避け、マスクを着用しましょう⑤予防接種を受けましょう※乳幼児の接種は任意接種(有料)となります

## じいじ・ばあばの子育て講座

乳幼児のお孫さんがいらっしゃる方、近いうちにお孫さんができる方、子育て中のお母さんやお父さん、近く出産予定の方など、ぜひお越しください。

子育てについて楽しく話しましょう。

■主催=三股町・財日本助産師会宮崎支部・宮崎か母ちゃんくらぶ

■日時=1月25日(日) 午後1時30分～3時30分(受付は午後1時～)

### ■内容=

- ①助産師による講話(「お母さんの立場から」、「じいじ・ばあばの立場から」(孫育ての10か条))
- ②赤ちゃんの沐浴をしてみましょう
- ③子育てについて楽しくお話ししましょう
- ※あらかじめお申し込みください。

## 知っていますか? 食生活指針(9)

### 適正体重を知り、

日々の活動に見合った食事量を

- 太ってきたかなと感じたら体重を量りましょう●ふだんから意識して身体を動かすようにしましょう●美しさは健康から。無理な減量はやめましょう●しっかりかんで、ゆっくり食べましょう。
- 食生活指針／国民が日常の食生活に対する自覚を持ち、具体的に実践できる目標として10項目を示したもの

医療機関へは必ず健康手帳を持参してください。

●問い合わせ 三股町役場 福祉保健課  
☎52-1111(内) 案52-4944

## 「寝たきり予防」講演会 ～食から考える介護予防～

### ●高齢者福祉係(内線164)

介護保険制度の施行後、地域における介護体制が整備されつつあります。こうした中、介護サービスの充実とあわせ、高齢者が要介護状態に陥ったり状態が悪化したりすることのないようにする、「介護予防」が重要な課題となっています。

そこで、介護予防事業の考え方や進め方を提示し、介護予防に対する関心を高め具体的な取り組みを促すことを目的に、「寝たきり予防」講演会～食から考える介護予防～を開催します。

どなたでも参加できます。入場は無料です。

### ■主催

都城保健所、北・西諸県福祉事務所

■日時 12月16日(火)

受付／午後6時30分 開会／7時

■会場 町立文化会館

### ■内容

#### 劇／

テーマ:「サifuが無がよ～その時あなたはどうする～」

発表:山田町在宅介護支援センター講演／

演題:「高齢者ソフト食について」

講師:黒田留美子氏

(介護老健施設ひむか苑)

## 16年度保育所入所受付 ～「面接」は全員行います～

### ●児童福祉係(内線165)

平成16年度保育所入所の受付が始まります。新規に入所を希望する方は次の要領で申し込んでください。

現在入所している児童については、保育園を通じて別に案内をします。

なお「面接」は、新規申し込みの方、引き続き入所される方を問わず、全員行います。

### ◎新規申し込み

#### ■申込書記入

1月5日(月)以降

#### ■申込書記入

町内の各保育園

役場福祉保健課 (8番窓口)

#### ■申込書提出期限

2月2日(月)まで

#### ■申し込み先

町内の各保育園

※町外の保育園に入所を希望する方は、面接日に提出してください。

#### ○面接

新規申し込みの方、引き続き入所される方を問わず、全員行います。

#### 保育園ほか

#### 面接日時

町外希望者

1月16日(金)

転園希望者

午後1時～4時

退園希望者

会場／役場(4階)第2会議室

蓼池保育園

2月2日(月)

(☎52-5060)

正午～午後4時

稗田保育園

(☎52-5889)

すみれ保育園

2月3日(火)

(☎52-1363)

正午～午後4時

みどり保育園

(☎52-5002)

くるみ保育園

2月4日(水)

(☎52-2716)

正午～午後4時

ひまわり保育園

(☎52-1377)

りんどう保育園

2月5日(木)

(☎52-3949)

正午～午後4時

わかば保育園

(☎52-1363)

こばと保育園

2月6日(金)

(☎52-1097)

正午～午後4時

ひかり保育園

(☎52-1376)

三股中央保育園

2月9日(月)

(☎52-1228)

正午～午後4時

●問い合わせ 三股町役場 税務課  
☎52-1111(内) 案52-4944

## 12月25日(木)は納付期限です

●納税管理係(内線145・146)  
納付期限内に納付しましょう。

### ●国民健康保険税 第6期

※口座振替は12月25日(木)が振替日です。

再振替は行っていません。24日(水)までに預貯金口座の残高確認をお願いします。

## 「口座振替」が便利です

●納税管理係(内線145・146)  
町税の納付は「安心・便利・確実」な口座振替をご利用ください。

### ■申込手続き

「口座振替依頼書」は金融機関または郵便局に備えています。  
金融機関等へ「預金通帳」「その届出印」を持参し、必要事項を記入の上、申し込んでください。

### ■金融機関等(各支店・各支所)

都城農協、宮崎銀行、宮崎太陽銀行  
都城信用金庫、鹿児島銀行、郵便局

### ■口座振替ができる町税

町民税、固定資産税、軽自動車税、  
国民健康保険税

### ■口座振替ができる預金の種類

普通預金、当座預金、納税準備預金、  
通常郵便貯金

### ■口座振替の開始月

ご依頼の翌月または翌々月から

### ■振替日

毎期25日(金融機関が休みの場合、  
翌日以降になります)

### ■注意事項

再振替は行っていませんので、振替ができない場合は、納付期限後に「口座振替不能用の納付書」をお送りします。三股町役場または郵便局以外の金融機関で納めてください。

**この社会 あなたの税が  
いきている  
たばこは町内で買いましょう**

## 年末年始

ごみ

### 年末

ごみステーションでの収集

■燃やせないごみ=

12月29日(月) 午前8時までに

■燃やせるごみ=

12月26日(金) 午前8時までに

■資源ごみ(空き缶・白色トレイ)=

12月18日(木) 午前8時までに

■資源ごみ(ペットボトル・びん)=

12月25日(木) 午前8時までに

個人による搬入

■燃やせないごみ・資源ごみ(空き缶・

白色トレイ・ペットボトル・びん)=

12月29日(月)・30日(火)

午前8時30分~午後4時30分

※一般廃棄物最終処分場(クリーンヒル  
みまた)に持ち込んでください。

■燃やせるごみ=

12月29日(月)・30日(火)

午前8時30分~午後4時30分

※清掃工場(都城市郡元町)に持ち込んで  
ください。

### 年始

ごみステーションでの収集

■燃やせないごみ=

1月5日(月)から 平常どおり

■燃やせるごみ=

1月6日(火)から 平常どおり

■資源ごみ(空き缶・白色トレイ)=

1月15日(木)から 平常どおり

■資源ごみ(ペットボトル・びん)=

1月8日(木)から 平常どおり

個人による搬入

■燃やせないごみ・資源ごみ(空き缶・

白色トレイ・ペットボトル・びん)=

1月5日(月) 午前8時30分~

※一般廃棄物最終処分場(クリーンヒル  
みまた)に持ち込んでください。

■燃やせるごみ=

1月5日(月) 午前8時30分~

※清掃工場(都城市郡元町)に持ち込んで  
ください。

■問い合わせ

町民生活課環境保全係

☎52-1111(内線113)

清掃工場

☎23-0277

し尿処理

■電話受付 12月25日㈭まで

■最終収集日 12月30日㈮

■年始業務開始 1月5日㈪から

■問い合わせ

都城北諸地区清掃公社

☎38-0234

急病診療機関

●日中(午前9時~午後6時)

各当番医 (23件)に掲載

※掲載後に変更する場合があります。

☎23-5555でご確認ください。

●夜間(午後7時~翌日午前7時)

都城救急医療センター(外・内・小)

☎39-1100

歯科診療機関

各当番医

※☎25-4100でご確認ください。

## 一斉清掃

12月14日は「町内一斉清掃」の日

町内一斉清掃を、次のとおり実施しま

す。快適な生活環境づくりのために、家

庭周辺の清掃を、全戸において実施され

ますようお願いします。

■期日=12月14日(日)

※清掃による側溝の泥や草は、各自公

民館や各支部などで分別し、「クリー

ンヒルみまた(三股町一般廃棄物最終

処分場)」へ直接搬入してください。

搬入時間は「午前7時~8時30分」ま

でです。厳守してください。

※紙などの「もやせるごみ」は、火曜日・

金曜日の「もやせるごみ」の日に、収

集ステーションに出してください。な

お「もやせる粗大ごみ」についても、

小さくして、収集ステーションに出し

てください。

■問い合わせ

町民生活課環境保全係

☎52-1111(内線113)

## ご注意ください

「オレオレ詐欺」が多発中!

県内でも連続発生しています

全國的に「オレオレ詐欺」と呼ばれる詐欺事件が多発しています。

宮崎県内でも今年7月から発生し始め、10月以降は連続発生しています。

被害者のほとんどが高齢者の方で、その被害金の受け渡しに金融機関での口座振り込みが悪用されています。

■「オレオレ詐欺」とは=

主に高齢者をねらった詐欺で、電話で「オレだよ、オレ」と呼び掛け、相手が孫などの身内からの電話と勘違いするに乘じて、交通事故の示談金などとだまして、現金を銀行口座などに振り込ませることから、「オレオレ詐欺」と呼ばれています。

身内を察する高齢者の優しい気持ちをもてあそぶ、大変惡質な犯罪です。

※事件・事故発生時、不審事案を認知した時は、直ちに110番通報しましょう。※被害の拡大防止のため、ご協力をお願いします。

■問い合わせ

都城警察署生活安全課

☎24-0110(内線264)

水道に関する「訪問販売」などについて

最近、町内で水道局職員を装って、給水管のクリーニングを勧めたり、「水道水の水質調査をしている」などと言つて浄水器を販売したり、「赤さびの除去」などの作業を強引に勧めたりする業者などが増加しています。

水道局では、敷地内水道管のクリーニングの委託や赤さびの除去の委託、指導はしていません。不審に思われた時は、水道局にお問い合わせください。(日曜や祭日でも結構です)。

本管から分歧して布設された水道管は道路部分も含めて個人の所有物ですので、その水道管のクリーニングをするか

どうかは個人の判断によりますが、一般的に、通常の使用で赤さびなどが蛇口から出てくるような事がなければ問題はないものと水道局では考えております。

また、水道管の取り替えなどの改造工事を伴うものは、水道局から指定されている一定の資格を満たした指定工事業者が行うことになっていて、資格が無い業者が工事を行うことはできない(給水条例第6条第1項)こととなっています。

■問い合わせ

水道局工務係

☎52-1111(内線172)

## 調査

製造事業所の皆さんへ~

「工業統計調査」にご協力ください

12月31日現在で、「平成15年工業統計調査」が行われます。

調査対象となる事業所は「すべての製造事業所」です。12月から来年1月にかけて調査員がお伺いします。

調査票に記入していただいた内容は、統計法に基づき秘密が厳守されますので、数字などの正確なご記入をお願いします。

■問い合わせ

企画調整課企画調整係

☎52-1111(内線243)

## 県民手帳

県民手帳を販売します

「平成16年用県民手帳」を販売します。

県民手帳は、県および市町村の各種統計や県内の主な行事などが収録してあり、仕事や日常生活に大変役に立つ手帳です。ぜひ、県民手帳のご愛用をお願いします。

購入希望の方は、下記の場所でご購入ください。冊数に限りがありますので、早めの購入をお願いします。

■品名=宮崎県民手帳

(254g・表紙色/ブラック)

■サイズ=(ともに内容は同じです)

大型版…14.0g×8.4g

小型版…12.5g×8.0g

■金額=1冊550円(大・小とも)

■販売期間=12月15日㈪~1月30日㈮(土・日・祝日、および1月29日から1月3日を除く)

■販売場所=役場企画調整課(2階①番窓口)、三股町商工会、JA都城三股支所、三股町社会福祉協議会

■問い合わせ

企画調整課企画調整係

☎52-1111(内線243)

## お米を作る方へ

すべての農業所得標準の廃止について

平成15年分申告(16年3月15日申告期限)から「普通田畠所得標準(米)」が廃止となり、すべての農業所得標準(作付面積がわかれれば所得が求められる方法)が廃止されることになりました。

農業に関する収入金額の証明書等については保管が必要です。申告の際は、収入金額や経費の取りまとめ、集計を各自で行い必要書類をご持参ください。

■問い合わせ

税務課住民税係

☎52-1111(内線144+147)

## 講演会

商工会新春講演会

商工会では「新春講演会」を行います。

■内容=

桂竹丸(鹿屋市出身)氏の講演と落語

「ふるさとづくり・街づくり」

「笑いの世界を裏から見れば」

■日時=1月30日㈮ 午後6時50分~

■会場=町立文化会館

■チケット=

①12月1日から31日までの間、「買い物ラリー加盟店舗」で発行されたレシートまたは領収書など4店舗分(すべて異なる店舗とします)を、専用台紙に貼ってご応募ください。

抽選で300人をご招待します。

②12月1日から31日までの間、「みま

たんスタンプ」満点台紙1冊でチケット1枚と交換します。先着100枚です。

●問い合わせ  
三股町商工会 ☎52-2226

## サービス

ふれあいお届け便登録者募集中

商工会では、欲しい物の注文を電話やFAXで受け付け商品を自宅まで配達するサービス、「ふれあいお届け便」を実施しています。

町内お住まいの方やお勤めの方であれば、どなたでもご利用になれます。

利用には会員登録(無料)が必要です。

■問い合わせ  
三股町商工会 ☎52-2226

## 愛のご寄付

町社会福祉協議会では、忌明寄付を次のとおりいただきました。

故人のご冥福をお祈りいたしますと共に、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきます。

誠にありがとうございました。

平成15年10月1日から31日まで

寄付者	続柄	故人名	年齢	地区	金額
新森 利衛	妻	ミネ子	78	前目	3万円
轟木 朝子	夫	行雄	78	轟木	5万円
隈元 幸保	父	貞信	94	梶山	5万円
福田 ミルエ	夫	隆義	77	前目	3万円
出水サザエ	夫	静男	76	谷	3万円
吉行 光晴	妻	ゆう子	53	梶山	3万円
野崎トキエ	夫	武尚	71	寺柱	3万円
木下 静子	夫	國男	78	中央	3万円
南崎 雄二	母	ヨシ子	80	梶山	1万円
竹内 学	母	ヨシ	91	櫻田	3万円
松永 好夫	母	正子	79	勝岡	3万円
隈元 信忠	母	ケサヲ	92	花見原	3万円
野口 澤子	夫	惣平	71	山王原	3万円

## 一般寄付

社会福祉のために有意義に利用させていただきます。

誠にありがとうございました。

中村 洋治 車いす1台





三股町立文化会館自主文化事業

## 人形劇 「hamlet～ハムレット～」

都城市出身の東口次登氏による  
脚色・演出の『ハムレット』。  
シェークスピアが描く複雑なドラマと  
その人間模様をあなたは  
“人間で見ますか　人形で見ますか…”

差し込むような人形の視線が  
きっとあなたを捕らえて離さないはずです…。

● 12月13日(土) pm6:30 開演

■一般/1,500円 ■高校生以下/1,000円

※当日200円増し

全席自由・未就学児の入場はご遠慮ください(託児あり:要予約)

※出演 人形劇団クラルナ

問い合わせ・電話予約:

三股町立文化会館 tel. 0986-51-3462 fax. 0986-51-3561

人形劇団 クラルナ

原作／W・シェークスピア 脚色・演出／東口次登、人形美術／永島梨枝子、舞台美術／西島知恵子、音楽／ノゾ助先生  
脚本／中村尚美、舞台監督／藤田光平、監督美術／永島梨枝子、写真／田嶋哲、制作／吉井和子

三股町立文化会館自主文化事業

## 新春ファミリーコンサート ～ピアノ・フルート・クラリネット～

誰でも耳にしたことのある身近な曲を、地元出身の一流演奏家たちが心地よく聴かせてくれます。  
従来のちょっとカタいクラシックとは一味違った、家族で楽しめる音楽会です。



【ピアノ】原佳大



【ピアノ】原信子(旧姓 囲留)  
(三股町出身)



【フルート】大保麗香  
(三股町出身)



【クラリネット】平山美津代  
(山田町在住)

1月12日(月・成人の日) pm2:00 開演

■一般/1,300円 ■高校生以下/500円 ■ペア(一般+高校生以下)/1,500円

全席自由・未就学児の入場を希望する方は事前にお申し出ください。  
※出演 【ピアノ】原佳大、原信子(三股町出身)夫妻 【フルート】大保麗香(三股町出身) 【クラリネット】平山美津代(山田町在住)

問い合わせ・電話予約:三股町立文化会館 tel. 0986-51-3462 fax. 0986-51-3561